

奥秩父 金峰山 瑞牆山荘よりピストン

2012年8月19日(日)

メンバー：太箸、福嶋、高木(記)

早朝に浜松を発つ。

出発直前、浜松では激しい雨が降り、厚い雲の下、ガスに包まれた山並みを見ながらのドライブ。駐車場に着く頃になって、ようやく雲の切れ間から薄日が射すようになった。

8時に入山。ゆっくりと山頂を目指す。

富士見平小屋を過ぎた斜面には、マルバダケブキが群生しており、黄色い花がちょうど見頃だった。

時折日も射すが、雲・ガスも多く、変わりやすい天候。

大日岩あたりでは、ガスで周囲が真っ白になった。

途中、迷いやすい箇所にはロープや倒木でサインがある。

フィックスロープが一カ所。経験者なら危険は少ない。

瑞牆山ともども人気のある山ということで、登山者は多く、甲武信ヶ岳方面から縦走してくる単独行者とも何度かすれ違った。

天候が心配されたが、樹林帯を抜ける頃には青空も見られ、吹き抜ける風も気温もちょうど良く、雨も降らず、気持ちの良い山行となった。



樹林帯を往く・時折日が射す



山頂まであと少し



五丈岩のてっぺんに人影が



五丈岩前にて



下山路の稜線・右奥に見えるのが瑞牆山



左がマルバダケブキ

以上